


# 原小学校コミュニティ・スクールだより



発行日：令和5年5月22日〈NO.2〉

## 5年生の粃まき&田植え

4月17日(月)、5年生が社会科学習「食糧生産」の体験学習として粃まき(品種はあきさかり)を体験しました。ゴールデンウィークを挟んで順調に芽が伸びて、5月15日(月)には無事に田植えも終わりました。始めから終わりまでご指導いただいた子どもを育む環境部会の井上政秋様には、大変お世話になりました。 



## 総合学習スタート! 5年生が小倉神社へ行きました

新学期がスタートしましたので、3年生以上の総合的な学習の時間も各学年の年間計画に沿って学習が始まっています。その中で、5年生は5月8日(月)、秋の学習発表会の「菖蒲の前伝説」表現に向けて、まずは伝説に所縁が深い小倉神社に行くことで学習のスタートを切りました。「百聞は一見に如かず」、現地の空気を肌で感じることから子ども達にこれからの学習への興味関心や意欲を引き出したいと考えたからです。

現地へは子どもを育む環境部会の井上順一様にご同行いただき、歴史的な背景や菖蒲の前の墓、本堂に奉納されている絵馬等について説明していただきました。その後は、児童からの質問にも答えていただきながら、今後の学習へ励ましの言葉もいただきました。

井上順一様、ありがとうございました。



## 第1回学校運営協議会が開催されました

5月11日(木)9時半より、原小学校第1回学校運営協議会が開催されました。今回はコミュニティ・スクールとなった後の初めての会であるため、東広島市教育委員会指導課濱本様及び生涯学習課岡田様も臨席され、指導課濱本様の進行で会が始まり、次の内容で協議を進めました。

- 会長及び副会長の選出
- 令和5年度学校運営に関する基本的な方針と説明と承認
- 令和5年度学校評価についての説明と承認
- 地域学校協働についての説明(生涯学習課より)
- 学校運営協議会委員からの質問・意見



役員選出では、会長に**宮丸伸恵様**、副会長に**福富純子様**が推薦で選出されました。お引き受けいただきありがとうございます。

協議では、学校側より学校運営方針、学校評価について説明し、ご承認をいただきました。

〈協議の中で出された質問や意見〉

○「東広島スタンダード」とは何かという質問があり、東広島っ子に身につけさせたい「あいさつ」「返事」「言葉づかい」「はきものをそろえる」の4つの習慣について説明がありました。

○学校評価に関わって児童アンケートを実施する場合、「児童によってはマイナス志向の自己評価をすることがあるため、『できているよ!』『大丈夫だよ。』等の声かけが必要ではないか。」との意見がありました。

○学校評価に関わって「ノーゲームデーの実施年7回は少なくないか? 孫がいつもゲームに夢中で、会話の機会も家の内外で一緒に遊んだり活動したりする機会もほとんどなくなっている。これは大きな課題である。月1回あるいは週1回にはできないだろうか。」この意見については、生涯学習課の方から、決まった曜日をノーゲームデーとし、その曜日になるとスピーカーで流すことで原全体に伝わるようにする方法もあることの提案がありました。このような方法を恒常化していかないと、この課題はなかなか進展しないと思われます。